情報コーナー

上板町立歴史民俗資料館

特別展「上板のいまむかし写真展」について

当館では、11 月 12 日 (土) から 11 月 20 日 (日) にかけて、「上板のいまむかし写真展」を開催しました。

この展示は、町内の建造物、祭礼・行事、文化財などの現在と過去の写真を展示し、比較することで当時の社会状況を解説する目的で行いました。

写真は、上板町が発足する前の町村単位に分けて展示し（松島地区 41 点･大山地区 36 点･高志地区 18 点)、各地域でなじみのある風景を中心に展示しました（国鉄鍛冶屋原線の鍛冶屋原駅や神宅駅、第十堰など)。

また、特別展「世界の仮面展」を、3 月 25 日（土）から 4 月 2 日（日）にかけて開催しましたが、次号以降にその様子を報告したいと考えています。

御来館お待ち しています。

「国鉄鍛冶屋原駅　昭和 45 年頃」

〒 771-1310　板野郡上板町泉谷字原中筋 8-1

☎ 088-694-5688

徳島市立考古資料館

「みて、ふれて、つくって、古代ロマンあふれる館」へどうぞ

○とくしま好古楽倶楽部

とくしま好古楽倶楽部は、昔の人がどんな生活をしていたのかを自ら体験し、楽しみながら考古学を学んでいきます。5 月から 2 月までの毎月 1 回、いろいろなテーマのもとにメンバーのみなさんと共に創り上げていきましょう。たくさんのご応募をお待ちしています。

◇活動時間　　13:00 ～ 16:00
◇会　　場　　徳島市立考古資料館研修室
◇募集人員　　小学生以上 30 人
　　(小学生は保護者同伴)
◇申込み方法　お申込みは電話申込み、または来館申込みで先着順です。

詳しくは当館までお問い合わせください。

開催日	体験学習の内容
5 月 14 日	青銅鏡をつくってみよう
6 月 11 日	組紐をつくってみよう
7 月　9 日	土偶をつくってみよう
8 月 13 日	土器をつくってみよう
9 月 10 日	勾玉をつくってみよう
10 月　8 日	古代米・どんぐりクッキーを食べてみよう
11 月 12 日	石器をつくってみよう
12 月 10 日	ろうそくをつくってみよう
1 月 14 日	竹かごをつくってみよう
2 月 11 日	考古学チョコレートをつくってみよう

「青銅鏡をつくってみよう」のようす

〒 779-3127　徳島市国府町西矢野字奥谷 10-1

☎ 088-637-2526

徳島県博物館協議会ニュース №.54
平成 29 年 4 月 1 日 発行
編集・発行者
〒 770-8070
徳島市八万町向寺山　　徳島県立博物館内
徳島県博物館協議会事務局
TEL. 088-668-3636　FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会 ニュース

April 2017
NO. 54

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成 8 年 2 月 27 日に設立されました。現在は 49 館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB 上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。

http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp

〈　目　次　〉

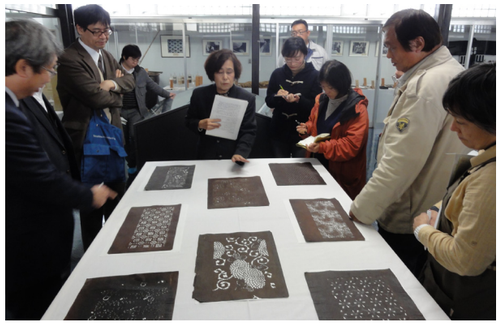
「研修会：三木文庫」・・・・・・・・・・・1
「情報コーナー」
○鳴門市賀川豊彦記念館・・・・・・・・1
○東みよし町歴史民俗資料館・・・・・1
○松茂町歴史民俗資料館
人形浄瑠璃芝居資料館・・・・・・・・2
○徳島県立近代美術館・・・・・・・・・2
○妖怪屋敷と石の博物館 (道の駅大歩危)・・2
○あすたむらんど徳島子ども科学館・・3
○徳島県立阿波十郎兵衛屋敷・・・・・3
○藍住町歴史館「藍の館」・・・・・・3
○大鳴門橋架橋記念館・・・・・・・・・3
○上板町立歴史民俗資料館・・・・・・4
○徳島市立考古資料館・・・・・・・・・4

研修会

「三木文庫」で開催

平成 28 年度の研修会を 11 月 29 日、公益社団法人三木文庫で行いました。三木文庫の概要を説明していただいた後、本館展示室や和三盆館、栲布館（あらたえかん）の案内をしていただきました。

13 館 18 名の参加をいただき、深まりのある研修となりました。今後ともよろしくお願いいたします。



情報コーナー

鳴門市賀川豊彦記念館

21 世紀のグランドデザイナ ―「賀川豊彦」

昨年の 11 月 30 日（水）夜の 9 時から BS 朝日放送の一時間番組「昭和偉人伝」で賀川豊彦の生涯が放映されました。サブタイトルに「21 世紀のグランドデザインをした男」と題された番組は、多岐にわたる賀川の生涯と事業をコンパクトに、わかりやすくまとめていて、多くの人に好評でした。

現在の世界はまさに混沌としていて、第二次世界大戦前よりも未来の指針の見えない状況に陥っていると言われています。このようなとき、「今こそ賀川を見直そう。」「賀川の時代がようやく来た。」という声が多く挙がっているのです。

しかし、番組でも言っていましたように、賀川豊彦の名は、今忘れられようとしています。戦前後の世界では、最も有名な日本の偉人と言われましたし、1930 年代のニューヨークで、『三本のトランペット』という本が出版され、インド独立の父ガンディー、「原始林の聖者」と呼ばれたシュヴァイツァーと共に賀川のことが賞賛されています。ノーベル文学賞の候補に 2 度、平和賞の候補に 4 度も推薦された日本人は他にいません。

賀川豊彦は、この先行きの見えない 21 世紀をどのように「グランドデザイン」しているのでしょうか。鳴門市賀川豊彦記念館では、地元が生んだ世界的偉人の生涯と業績を、パネルや映像、書籍などで、くわしく展示しています。ぜひ一度お越しください 。

〒 779-0225 徳島県鳴門市大麻町桧東山田 50-2

☎ 088-689-5050

東みよし町立歴史民俗資料館

歴史民俗資料館の取り組みについて

東みよし町立歴史民俗資料館では、一般展示・民具展示の他、定期的に特別展示を開催しております。東みよし町の文化財に関すること、文化協力による展示、特別講演などとなっております。ぜひお問い合わせの上、ご来場ください。

〒 779-4703 三好郡東みよし町中庄 1189 番地

☎ 0883-82-3964

情報コーナー

松茂町歴史民俗資料館
人形浄瑠璃芝居資料館

催し物　ご案内

○「国際博物館の日」記念事業

5 月 18 日は「国際博物館の日」です。当日、資料館にご来館いただいた方全員に記念品をプレゼントします。ぜひ、お越しください。

日時　5 月 18 日 (木)9 時～ 17 時
対象　来館者全員
内容　記念品プレゼント
配布場所　資料館受付

○人形浄瑠璃芝居定期公演

松茂町を拠点に活動する人形浄瑠璃「ふれあい座」が、毎月第 3 土曜日 14 時から定期公演を開催します。演目は、おなじみ「傾城阿波の鳴門　順礼歌の段」です。5 月の定期公演では、「国際博物館の日」記念事業の一環として、来場者全員に記念品をプレゼントしますので、みなさまのご来場お待ちしております。

日程：4 月 15 日、5 月 20 日、6 月 17 日、7 月 15 日
会場：資料館特設舞台
時間：14 時～（約 40 分）

〒 771-0220　板野郡松茂町広島四番越 11-1
☎ 088-699-5995

徳島県立近代美術館

日本赤十字社徳島県支部創立 130 周年記念展　今に生きる「人道博愛の心」ー美術に見る日本赤十字社の歩みー

美術と日本赤十字社というと、不思議な組み合わせと思う方も少なくないと思います。しかし、いろいろ調べてみると、両者は思いがけず親密な関係にあります。

まず、日本赤十字社には数多くの美術品があります。戦前から現代まで、各時代の美術家や個人コレクターが寄贈したものです。日本赤十字社が行ってきた献身的な活動が、いかに人々の尊敬や信頼を集めてきたかが分かります。

次に、日本の近代美術を見渡すと、日本赤十字社の活動を描いた作品が少なくありません。戦争や大きな自然災害など、社会を揺るがすような出来事が起こると、美術家たちは戦場や災害の現場に取材した作品を作っています。そしてその中には、日本赤十字社の救護活動が描かれた作品があるのです。

展覧会場は大きくふたつに分け、第 1 章では日本赤十字社の所蔵品から約 40 点を選んでご覧いただきます。日本赤十字社に対する人々の思いがこもったコレクションです。第 2 章では、全国の美術館や博物館から作品や関連資料をお借りして、美術を手がかりに日本赤十字社の歩みをたどります。従軍看護師が戦地に持って行った赤十字旗の寄せ書きや、関東大震災救援の募金のためにアメリカ赤十字社が作ったポスターなど、作品の背景を知ることができる資料も並びます。

個々の美術作品を堪能していただくのはもちろんですが、美術を通じて日本赤十字社の歴史や社会的な役割、日本赤十字社に対する人々の思いなどにも思いをめぐらしていただけたらと思います。

会期：平成 29 年 4 月 22 日 (金・祝) ～ 6 月 11 日（日）

画狂人＜博愛ナル大日本赤十字衛生隊 日露戦闘中負傷者救護之図＞ 1904(明治 37) 年　錦絵（3 枚組）　松山市坂の上の雲ミュージアム

従軍看護師を送る寄せ書き 1940 年代前半 取手市教育委員会

〒 770-8070　徳島市八万町向寺山　文化の森総合公園
☎ 088-668-1088

妖怪屋敷と石の博物館（道の駅大歩危）

お知らせ

○ 3 月～「日曜朝市」と「足湯」が始まりました！
・日曜朝市：3 月～ 11 月の毎月第一日曜日
　　9 時～ 11 時 30 分
・足　　湯：10 時～ 16 時、無料

○ 4 月 1 日～、JR四国豪華観光列車「千年ものがたり」が当館対岸の土讃線を通過致します。(月・金・土・日曜日)
その際、お客様と一緒に列車へお手振りをして、お出迎え、お見送りをします。タイミングが合いましたら、ぜひ皆様でお手振りをお願い致します！専用の小旗もご用意しております。

〒 779-5452　三好郡山城町上名 1553-1
☎ 0883-84-1489

あすたむらんど徳島子ども科学館

あすたむらんど GW 企画展のお知らせ

○ GW 企画展「お絵描きダイナソー」(紙アプリ)
自分が描いた恐竜が大画面の中で動き出す！
開催日：4 月 28 日 (金) ～ 5 月 7 日 (日)
時　間：9:30 ～ 17:30
※ 4/28(金)・5/1(月)・5/2(火) は 16:30 まで
会　場：子ども科学館　特別展示室
参加費：常設展示の観覧券が必要
※『紙アプリ』は株式会社リコーの商標でイベント向けソリューションです。

〒 779-0111　板野郡板野町那東字キビガ谷 45-22
☎ 088-672-7111

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

阿波人形浄瑠璃芝居

○徳島の伝統芸能「阿波人形浄瑠璃芝居」傾城阿波の鳴門　順礼歌の段を毎日 11:00 ～と 14:00 ～ (約 30 分間) の2回上演するなか、毎月、様々なイベントを開催します。

○「徳島じょうるりクルーズ」
吉野川クルーズ～阿波人形浄瑠璃観賞と昼食～藍染め体験
日時：平成 29 年 4 月 1 日～ 10 月 31 日まで
（7 月 30 日･31 日､8 月 12 日～ 15 日､干潮を除く）
参加費：お一人様　３，０００円
お申込み：４日前までにご予約下さい。
　　雨天時、大潮干潮時は中止
集合場所：徳島市新町川水際公園
　　周遊船乗り場（9:45）
※平日、土曜日は５名様より運行。
日曜日のみ１名様からでも運行。

○第十二回徳島浄瑠璃の会全国競演大会
日時：４月１日（土）～４月２日（日）
　　両日とも 9:15 開演
会場：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
※入場料は無料ですが入館料はかかります。ご了承下さい。

〒 771-0114　徳島市川内町宮島本浦 184
☎ 088-665-2202

藍住町歴史館「藍の館」

阿波藍の文化と歴史

阿波藍の栽培と加工の全プロセスを理解できる紙人形、藍染めの伝統的な着物や古布、藍の現代作品、藍の流通関係史料、各種農具類、藍商の経営史料の展示。

昔ながらの本藍染めが体験できるコーナーも大変にぎわっており、また、小学生によるボランティアの指導・案内が大変喜ばれています。

〒 771-1212　板野郡藍住町徳命字前須西 172
☎ 088-692-6317

大鳴門橋架橋記念館

春の渦潮を見にきてみぃひんで！

～大鳴門橋架橋記念館エディからのお知らせ～

○春の渦まつり開催中
渦まつり期間中､チラシ持参の方に（ダウンロードも可）特典として、オリジナルグッズをプレゼントしちゃいます！

○うずしお回廊ガイドツアー
平成 29 年 2 月 25 日～ 4 月 23 日までの土・日・祝のみ実施します
集合場所は記念館 2 階入口 10 時～ (当日受付 OK)
※潮が見える時間に合わせて、行程を変更する場合があります。

○ラジコン模型船展示会開催中
徳島ラジコン模型船同好会の協力のもと、鳴門海峡を航海している船を中心に、ラジコン模型船を 15 隻展示しています！

○ラルスのぐるぐるラリーに挑戦してみよう！
記念館内に隠されたキーワードを探し出し、番号順に並びかえると問題が現れるよ。問題の答えが正解すれば記念品がもらえます

〒 772-0053　鳴門市鳴門町鳴門公園内
☎ 088-687-1330